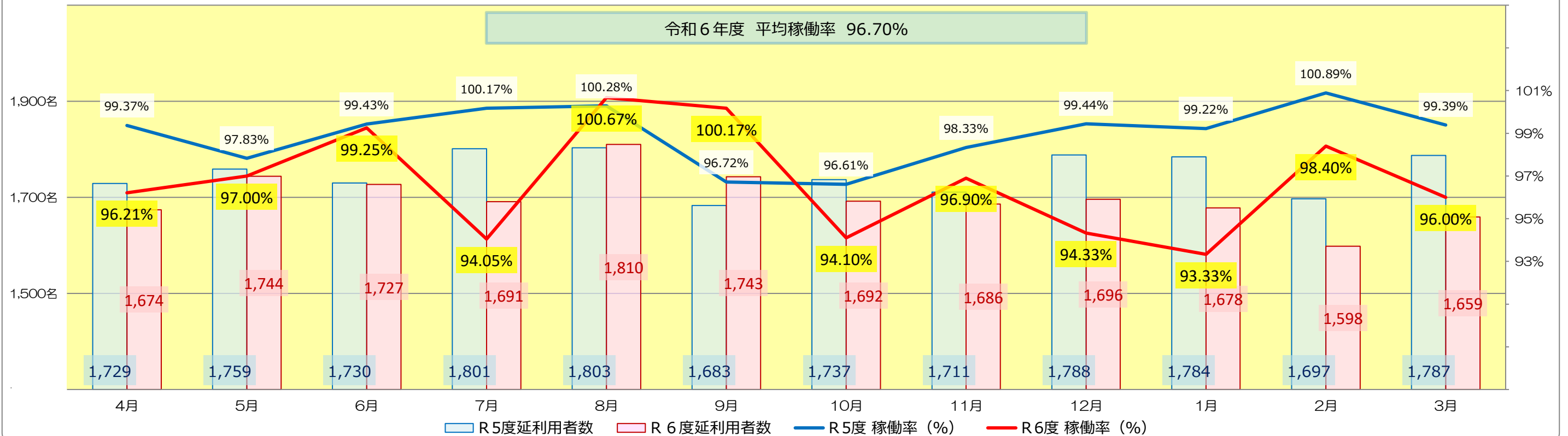


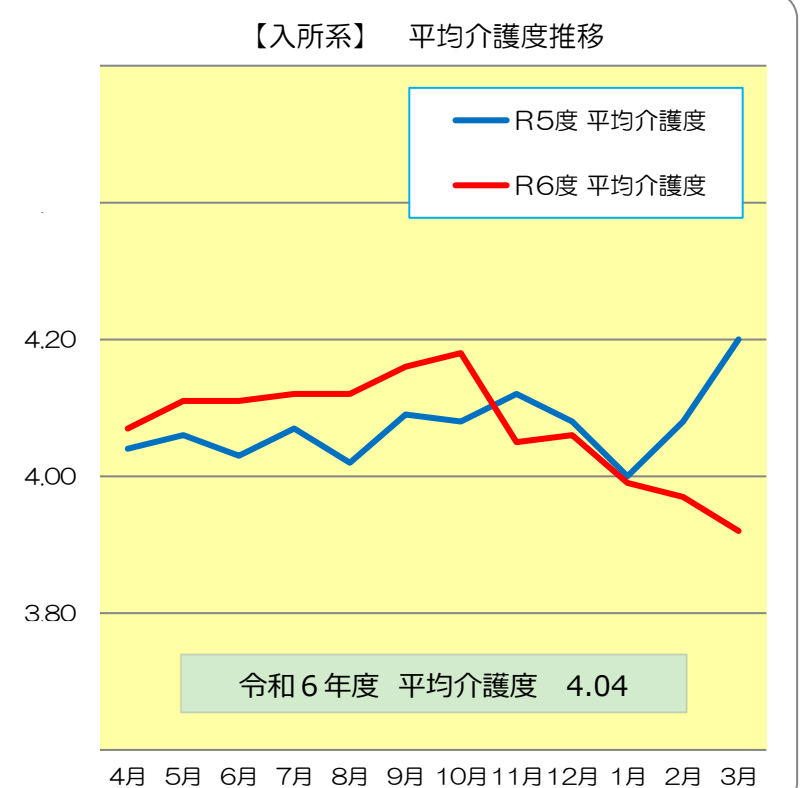
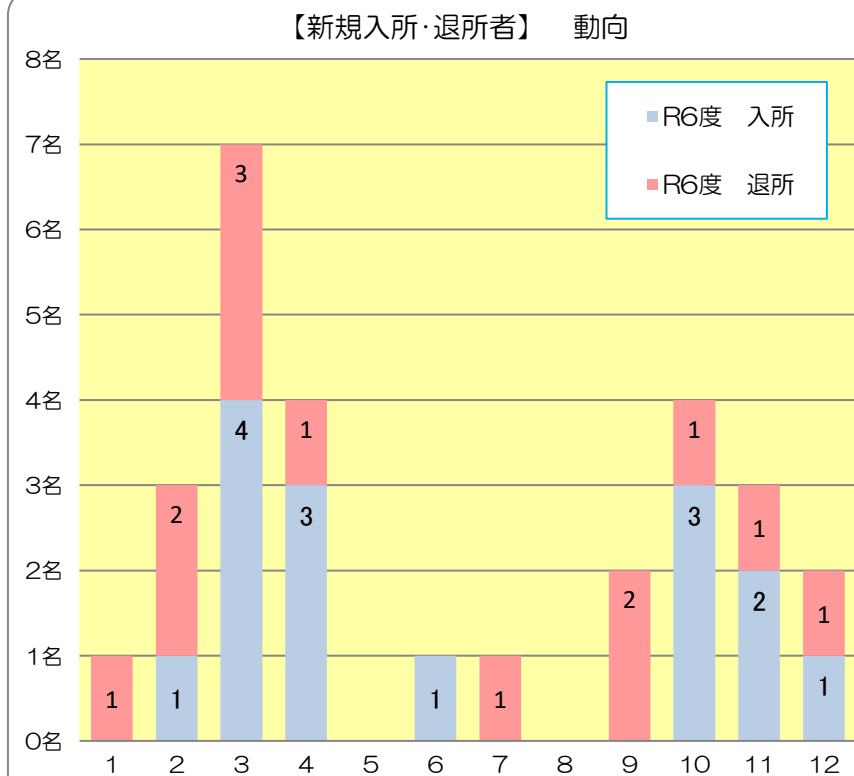
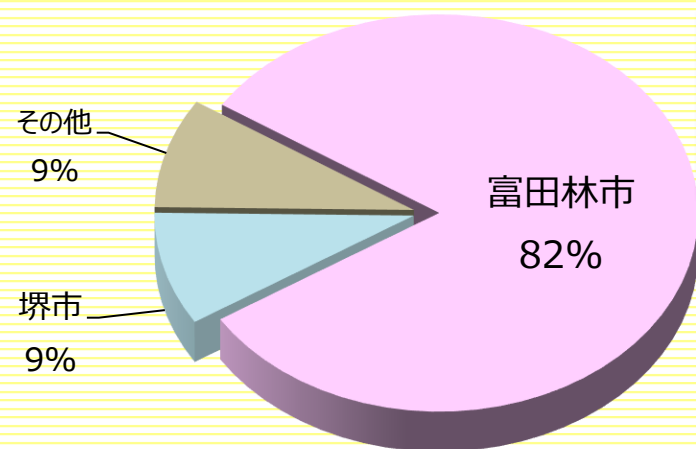
令和6年度 事業報告													
地域密着型介護老人福祉施設 さえずり				介護老人福祉施設 平尾荘		介護老人保健施設 ホットスプリング美原		グループホーム ファミリーハウス美原		サービス付き高齢者向け住宅 さえずり		訪問介護事業所 訪問看護事業所 てんじゅ	
地域貢献	① 地域での諸活動を通して認知度を高め、地域の方が気軽に立ち寄っていたような施設づくりに取り組む	① さえずり祭りを開催し葛城中学校フェスタにも参加しました。又、在宅介護支援センター主催で施設で介護教室を開催しました。	① 地域の公益的な取り組みの推進	① 天寿会祭りを開催し、地域の方向けにお祭りを開催しました。さつき野祭りにも参加させていただきました。	① 在宅生活支援在宅復帰先の関連機関との連携リハビリ・栄養・口腔ケア一体的取組推進	① 老健の役割である在宅復帰に向けて、各関連機関との諸調整に努め、復帰後の生活支援も積極的に支援しました。	① 地域住民の方と共存できる関係づくり 良い環境で暮らし続け、住み慣れた地域となるようサポートします	① 日常的に施設周りを散策目的で歩く機会をつくっています。 歩行困難な方には敷地内で活動したり外気浴のサポートをしました。	① 地域へのさらなる理解と共存	① 3年が経過し、近隣からの直接相談も増え、待機者確保にも繋がっており、地域活動の成果が出ていると考えています。	訪問介護 訪問看護	① サービスの質の向上に常日頃から精進し、地域の方に指名されるように努めていく。	① 意識の向上と職員のスキル向上を適時図り、上半期に比べ、下半期はクレームが減少しました。
	② サ高住さえずりと連携し、長く安心してご利用していただけるようにします	② 入居、通所において利用案件を紹介いただきました。	② 地域から信頼されるための情報発信	② 毎朝の地域清掃と月に一度は広範囲の地域清掃を行い、地域への信頼とアピールを行いました。	② BCP対策の推進マニュアルの見直し、備蓄の整備委員会設置、研修および訓練の実施	② 被災後の事業継続に向けて委員会を中心にマニュアルの整備、研修および訓練の実施を行っています。	② 地域の行事等の協力地域行事にご利用者制作景品出展で参加地域の消防避難訓練の参加 地域清掃(月1回)	② さつき野祭り、平尾地区の秋祭りのお手伝いをしました。 月1回地域の掃除を実施	② 情報発信の継続	② インスタグラムでの発信などで反響が大きくなっている。 また自治会や近隣学校等からの各種相談もあり、発信している効果が出ています。		① 様々な医療ニーズへの対応継続と各分野との密な連携の取り組み	① 関連分野との迅速で密な連携を図ることにより、新規依頼を継続していただけています。
	③ 火災、災害時の地域との連携	③ 地域との訓練は出来ず自主訓練のみでした。本年予定。	③ BCP対策策定	③ BCP対策マニュアルを新たに見直し、必要な蓄電機等の物品等を購入いたしました。	③ 地域交流活動の推進	③ 法人主催の秋祭や無料介護相談会、自治体での催しなど積極的に参加し、地域交流に努めました。			③ 法人内で連携したPR	③ 入居相談の待機者を法人内施設へ紹介できており、相談者への安心感も得ている。			
	④ 地域の相談窓口としての在宅介護支援センターの役割	④ 課題はありますが、包括支援センター、他在宅介護支援センターとの連携行えています。											
財務	① 入所、ショート稼働率99.5%以上	① 特養待機者の減少により、空室を埋めきれず96.7%と目標に届きませんでした。待機者確保が課題となります。	① 高稼働率の維持・向上入所稼働率99.5%以上通所稼働率88.0%以上ケアマネ担当件数39件/人以上(ケアマネ常勤換算7.8人3500件/年以上)	① ・入所97.04%と目標値に届きませんでした。 ・通所93.07%と目標を達成することができました。 ・居宅目標値3,500件/年に対し2名の退職者もありましたが4,200件/年で目標を達成することができました。	① 上位区分算定に向けた体制整備入所稼働率98.0%以上入所在宅復帰率30%以上通所稼働率88.0%以上	① 入所稼働率 99.35%在宅復帰率 41.42%通所稼働率 95.05%入所、通所リハ共に目標はクリアしました。今後、上位区分算定に向けた体制の見直し、整備も進めています。	① 高稼働率の維持・向上稼働率 98.0%以上	① 99.09%で目標を達成することができました。	① 高稼働率の継続居室稼働率 97.0%以上	① 年間稼働率98.45%と目標を上回ることができました。 請求金額自体も前年度比740,000円程度増加しています。	訪問介護 訪問看護	① 1名で5件/日の継続(9,000件/年以上)	① 13,737件/年で達成。
	② デイサービス稼働率80%(32名/日)以上	② 上期66.12%、下期75.11%通期70.60%と厳しい結果でした。	② コスト意識をもち、より安定的な経営を目指します	② 物価・燃料費高騰の影響を受けながらも、ガソリン・紙オムツ・おしぼりの3項目については対前年比約10.0%減(約107万)となりました。電気・ガス・水道代等その他経費については増額となり施設全体では対前年比約4.0%増となりました。	② 諸経費の点検、見直し経費の見える化と適正管理設備品の適正管理	② 生活の基盤である光熱費(電気、ガス、水道等)の高騰を受け、諸経費の見直し、削減に取り組ましました。 経年劣化に伴う修繕、補修等も必要になるため引き続き適正な財務管理に努めます。	② 入所及びショート待機者の確保入院日数を最小限のための連携ショートステイで空床利用調整	② 法人外居宅支援事業所への営業・ポスティングを行い、見学や相談の引き合いをいただけました。入院者には、医療機関の地域連携室やご家族と細目に連絡を取り再入居いただけました。	② 介護保険の高算定率確保及び介護度UP	② 感染症等で通所介護に行けない時期にヘルパー利用の算定をもれなくできたことが請求金額にも反映されたと考えています。介護度に関しては2.43から2.81と介護度アップすることができました。		② 高稼働率を維持できる職員採用を行い、更なる高みを目指すことが出来る土台作り	② R6年10月より他事業所との合併により、常勤3名、登録2名が増員。富田林市の利用者増や障害福祉サービス増となりました。
	③ ケアマネ 常勤換算6.5名/登録270件(うち1名は在宅介護支援センター業務)	③ 100.78% 272名と目標を達成出来ました。							③ 各種経費節減	③ 日用品関係の物品見直しなどを意識して行いました。すべてに関して高騰している世の中で節減することができました。		① 看護1名で5件/日の継続	① 年間4,559件と目標を大きく下回りました。
	④ ケアマネ 常勤換算6.5名/登録270件(うち1名は在宅介護支援センター業務)	④ 長期希望待機者がほばいない状況が続いています。								② リハビリ1名で5件/日の継続		② 年間12,495件と目標はクリアできました。	
利用者・家族	① 家族会の実施	① 事業報告や意見交換を行いました。	① ご利用の尊厳を守り、「穏やかに」暮らせる支援	① ご利用者の方々が穏やかに過ごせるよう努めてまいりましたが、感染症の発生により4度クラスターが発生し、ご利用者の方々にはご迷惑をおかけし、ご家族様にも大変なご心配をおかけいたしました。	① 在宅復帰後の生活支援在宅復帰後の積極的な情報収集法人内サービス活用の推進	① 在宅復帰後のご利用者の生活を法人全体で支えることで、安心した暮らしに繋げていけるように支援しました。	① ご利用者、ご家族とのコミュニケーションを図りながら協力関係を構築するご家族と情報共有し、トラブルを未然に予防します	① 面会時、ご家族に生活状況等を細かく説明。また、毎月写真付きのお手紙をおひとりお一人に送付しました。	① 面会制限なくご入居者、ご家族の関係性の継続	① 終末期のご入居者等にも制限なく面会を行っていただき、ご家族からも感謝の言葉をいただいております。	訪問介護 訪問看護	① ニーズを把握し、満足度の向上を目指します。介護保険で対応できない事案は自費等の説明を行い対応をします。	① 自費サービスが微増。保険内サービスで出来ないことに対する苦情は減少しています。
	② 感染症対策の上で、部門ごとで季節感を感じられるイベントや楽しく気分転換ができる企画の開催を推進します	② さえずり祭りやクリスマス会・餅つき大会等開催しました。			② 詳細なご利用者ご家族とのコミュニケーション扶養者への詳細な情報共有及び相談安心につながる相談体制	② ホームページ、インスタグラムを活用した情報の発信。面会是对面での面会とデジタル面会を併用し、ご利用者、ご家族の安心に繋がるようコミュニケーションを図っています。	② ご家族に向けた認知症勉強会の実施勉強会を通じて、ご利用者との良好な関係づくりを支援します	② 家族会を開催予定でしたが、参加が1名なので勉強会を開催することはできませんでした。	② 施設内でのイベントを地域へ発信	② 様々なイベントを開催しましたが、インスタグラムで周知行ったことと、ご家族には郵送で案内を送り来所していただいています。		① ご利用者、ご家族との信頼関係の構築	① 信頼関係の構築により、リピート案件の増加につながりました。
	③ デイサービスのご利用者に喜んで参加していただける園芸活動と行事の見直し	③ レクリエーションを刷新し喜んでいただける内容と企画を増やしました。	② 在宅から継続した生活が送れるよう支援する個別ケアに力をいれ、ひとり人に寄り添えるようにします	② 従来型の特別養護老人ホームでございましたが、フロアを4つのエリアに分けて業務を見直し、業務の円滑化を図ることで、ご利用者様との時間を増やすようにいたしました。					③ ご入居者、ご家族へ生活ニーズの細かな確認	③ 平常時からご家族との連絡などは密に図り、細かな変化や希望に沿った支援を行いました。			
	④ 看取り介護の継続	④ 2名の利用者様の看取りを行いました。										② 訪問看護	
業務プロセス	① 在宅から施設へ生活の場が移っても、自立した尊厳ある生活が送れるよう支援を行う	① ご家族と連携し、ご利用者の想いを尊重し自律した生活がおくれるよう個別ケアの見直しを行いました。	① 安心・安全な施設・設備環境の整備サービスステーション改修で業務の効率化を推進します座位入浴できる機器導入の検討	① サービスステーションの改修工事や壁紙の張替えなどを実施し、環境整備とスタッフの動線改善を行いました。座位入浴機器の導入は、費用面などの事情により断念いたしました。	① 生産性向上の取り組みガイドラインに基づいた改善活動見守り機器等導入の検討	① 業務効率化等により職員の負担軽減、介護サービスの質の確保を図るため生産性向上委員会を中心に改善活動を進めました。	① 法人内各事業所間との連携強化居宅ケアマネや施設相談員へ空床情報を適時報告し、迅速な連携を図ります	① 法人内のケアマネへ適時訪問し、各施設、事業所にも毎月訪問し、情報交換や連携に努めました。	① 訪問サービスの質の向上	① 職員ひとり一人が細かなサービス内容を確認し、統一したサービスの提供ができました。	訪問介護 訪問看護	① 接遇、スキル向上等の研修、教育を積極的に行い飛躍を目指す	① ジョブメドレーのオンライン研修を登録職員を含めた全職員に実施。知識の向上が図れました。以後、分からないことに対する質問が増え、意欲的で責任感を持った言動が増えています。
	② 安定した職員の確保と働きやすく効率的な職員の配置	② 人員不足の状況が続いています。又、デイでは、売り上げの低下に伴い人件費を意識した配置を行いました。	② 業務改善マネジメント強化介護DXの推進	② 大阪府のICT補助金を活用し見守りセンサーを取り入れ転倒防止等に努めました	② 法人内事業所間、各部門間連携の推進	② 法人内事業所間については情報の共有、連携を密に行っています。各部門間では連携作業にPC、介護ソフトの活用などICT化を図り、業務の効率化に繋がっています。	② 医療連携の強化を図る法人内訪問看護事業所と連携し、早期対応に努めます	② 体調不良者、皮膚疾患などワークスでDr.の指示を仰いで対応をしました。	② 各専門職との細かな情報共有	② 様々な情報ツールを活用し、往診医など専門職との連携を密に図れました。		① 看護、PTと密な情報共有	① 密な情報共有を行う中で、それぞれのご利用者の新規介護入増につながりました。
	③ 委員会の見直し	③ 介護保険改定もふまえて見直しを行いました。							③ BCP活用、研修の実施	③ 年2回のBCP研修へ参加し、施設内で周知を行い、制度上求められていることを網羅できました。		② ICTの活用で事務負担軽減	② モバイル端末活用により、緊急時の対応が以前に増してスムーズに行えました。
	④ 事業継続計画に沿った訓練の実施	④ 感染症と災害の事業継続計画書の見直しを行いました。											
人材育成	① 多様化するニーズ、変革する介護に対応できる職員の育成	① お茶の水学院のWEB研修を活用し介護部門で参加していますが、より参加できる仕組みを考えています。	① 職員研修を実施し、資質向上とサービスの専門性を高める	① 毎月の全体会議にて委員会を中心に研修テーマに沿って学び専門性を高めました。	① 人材育成の計画的推進内部・外部研修の推進各種資格取得に向けた支援	① 人材育成は計画通りに実施。コロナ感染予防で控えていた外部研修についてもリモートの活用などで積極的に参加。介護福祉士合格者5名ケアマネ合格者2名	① 各種資格取得の支援	① 認知症実践者研修2名技能実習指導員講習2名	① 資格取得のバックアップ	① 主に実務者研修を取得するように職員への後押しを行いました。また、介護福祉士への試験には以前行っていた過去問題集を提供しました。	訪問介護 訪問看護	① 働きやすい職場環境を整える	① 柔軟な勤務形態を導入。希望休をとりやすいように、希望休カレンダーを設置。
	② 個々のスキルや経験等に応じて、施設内外の研修等に積極的に参加できる体制の構築	② 全職員がおもてなしの意識を持ち接客をキッチリ行うように勉強会等取り組みました。	② 多様な人材が活躍できる職場づくり多様な働き方の選択ができる仕組みをつくり、多様な人材が活躍できる環境づくりに取り組みます	② スタッフ(技能実習生・特定技能実習生を含む)の能力に合わせた勤務体制を構築し、多様な働き方や活躍しやすい環境作りを行いました。	② 技能実習生の育成・指導	② 特定技能の1期生1名、介護福祉士合格。1～4期生は全員退職することなく、貴重な人材に育っています。5期生はR7.7配属予定です。	③ 職員の離職の防止個別面談を適時行い、離職を未然に予防します	③ 細目にメンタルケアを行いました。が、体力的理由で2名、転居理由で1名が退職しました。	③ 外部研修への積極的な参加	③ 介護支援専門員協会が主催する研修へ演題発表で参加しました。		② 外部研修も利用し、意欲向上などに役立てる	② 毎月居宅会議を開催。情報の共有や連携の強化が図れました。
	③ WEB研修への積極参加	④ 全職員がおもてなしの意識を持ち接客をキッチリ行うように勉強会等取り組みました。										① 介護保険、医療保険制度を職員へ周知	① 勉強会開催等は行えなかったが、業務を通じて職員周知を行っています。
	④ ホスピタリティ向上の推進	⑤ 技能実習生が安心して生活や業務が行えるような支援を行いました。										② 職員のスキルアップ多病者の受入れのための研修会への参加	② 職員不足により研修会参加とまでは至りませんでした。

地域密着型介護老人福祉施設 さえずり 【入所・短期入所・介護予防短期入所】 月別稼働率・月別延利用者数

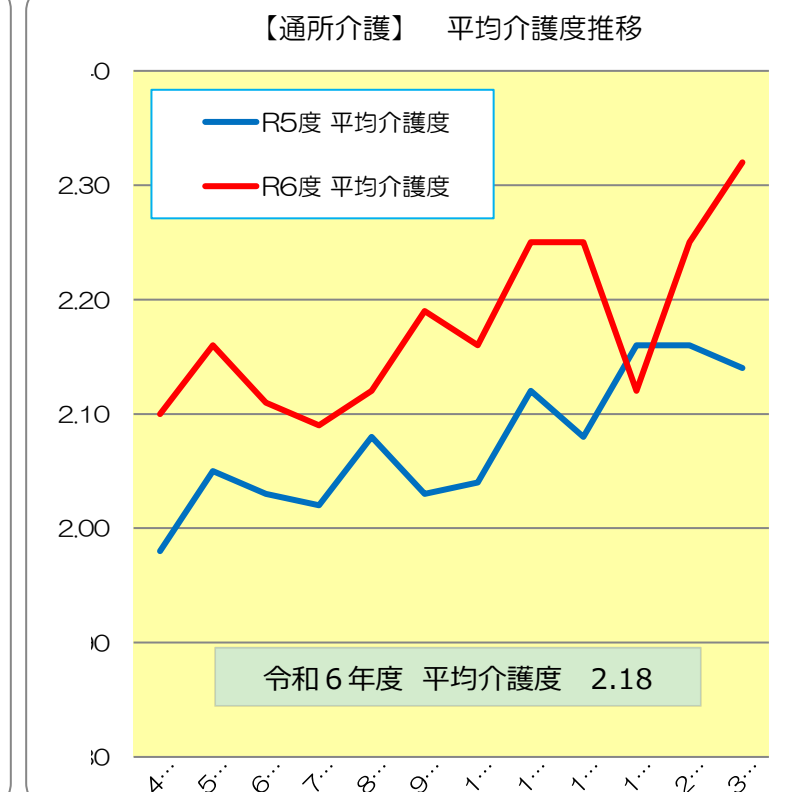
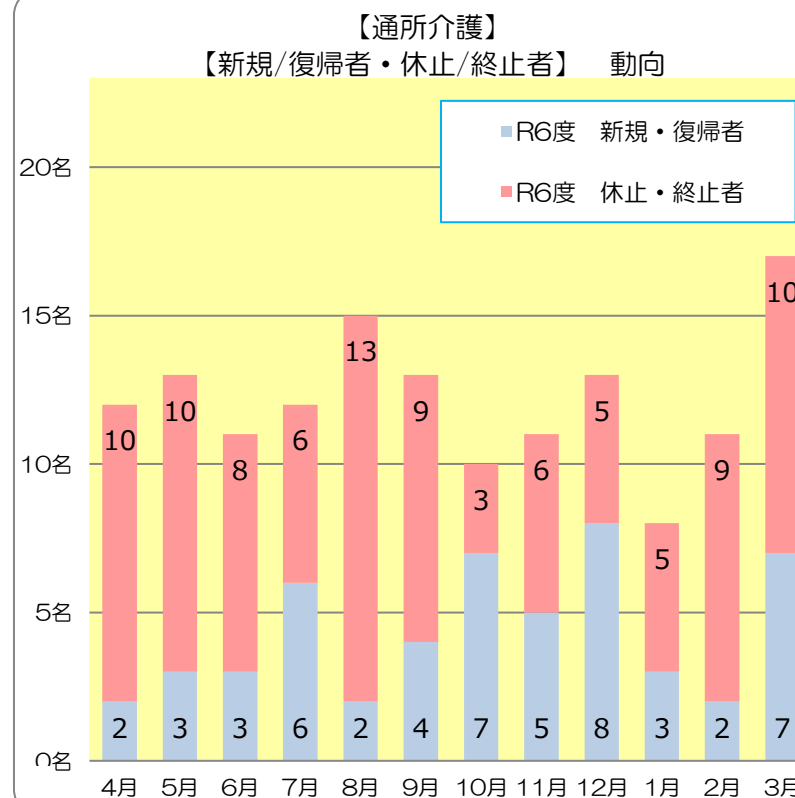
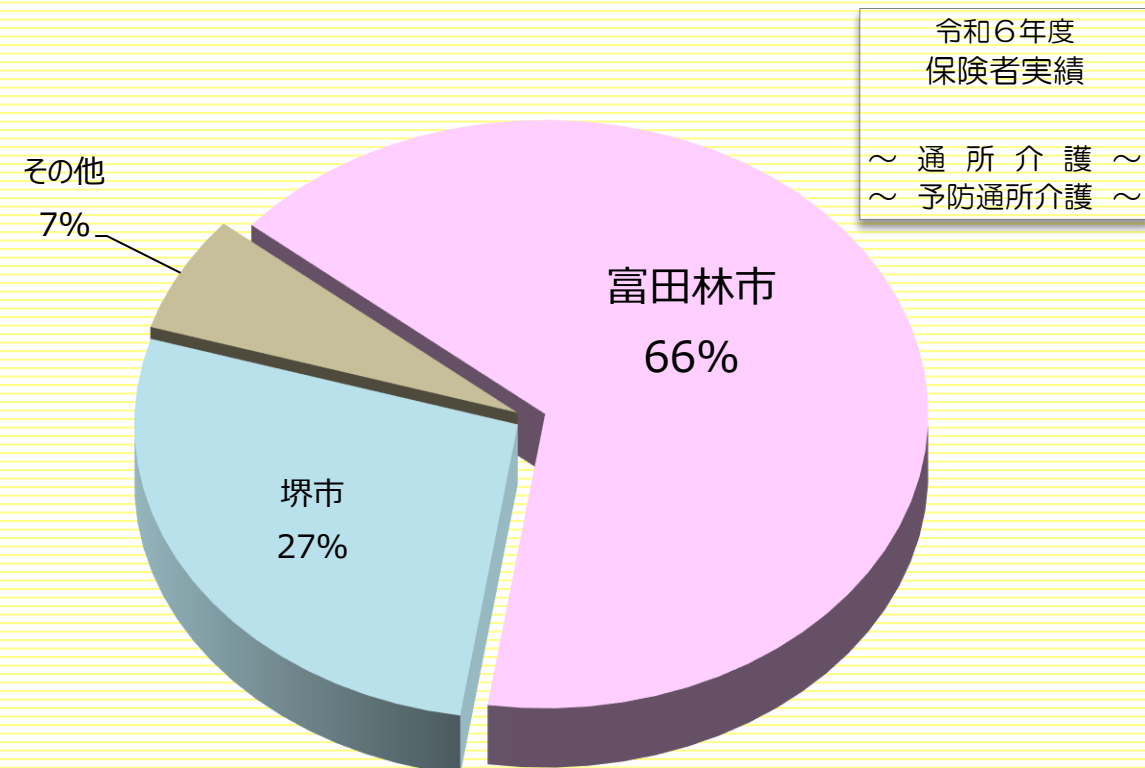
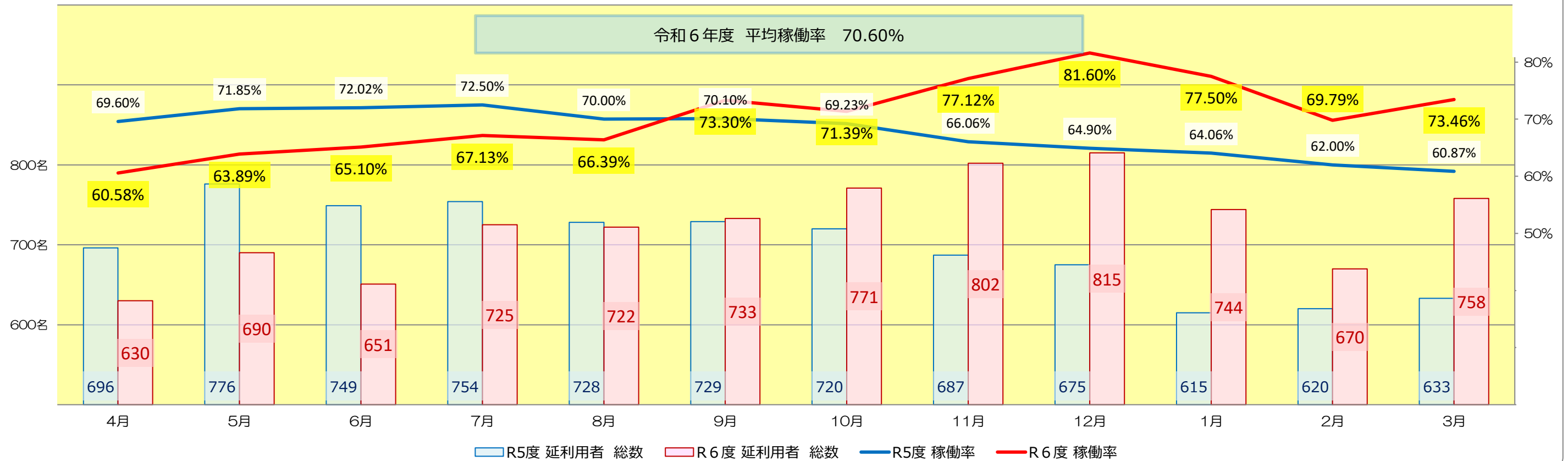


【入所】	R5年度	R6年度
年間新規入所者総数	10名	15名
年間退所者総数	42名	13名
年間平均稼働率（定員58名）	98.97%	96.70%

【短期入所】	R5年度	R6年度
年間利用延人数	11,239名	10,321名
月平均利用者数	937名	860名

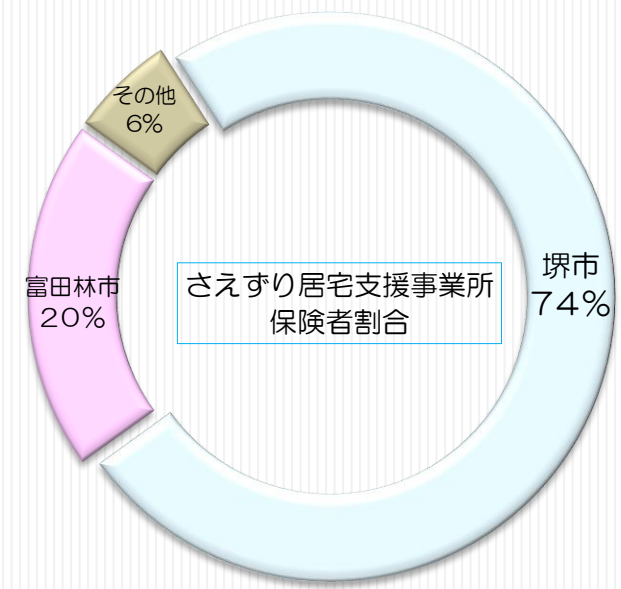
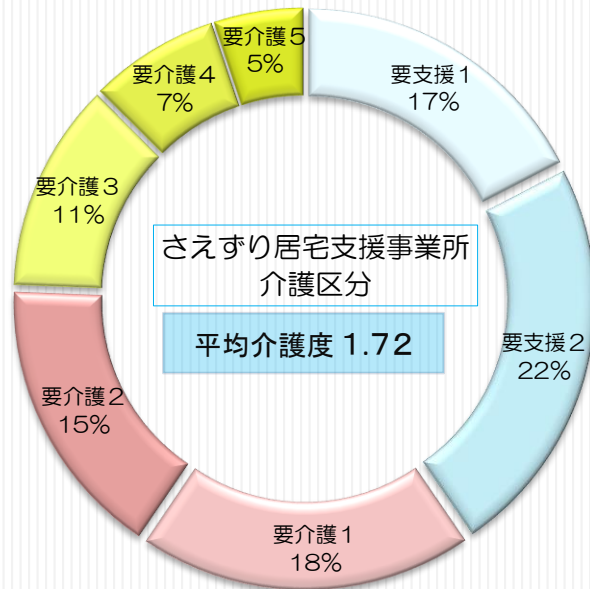
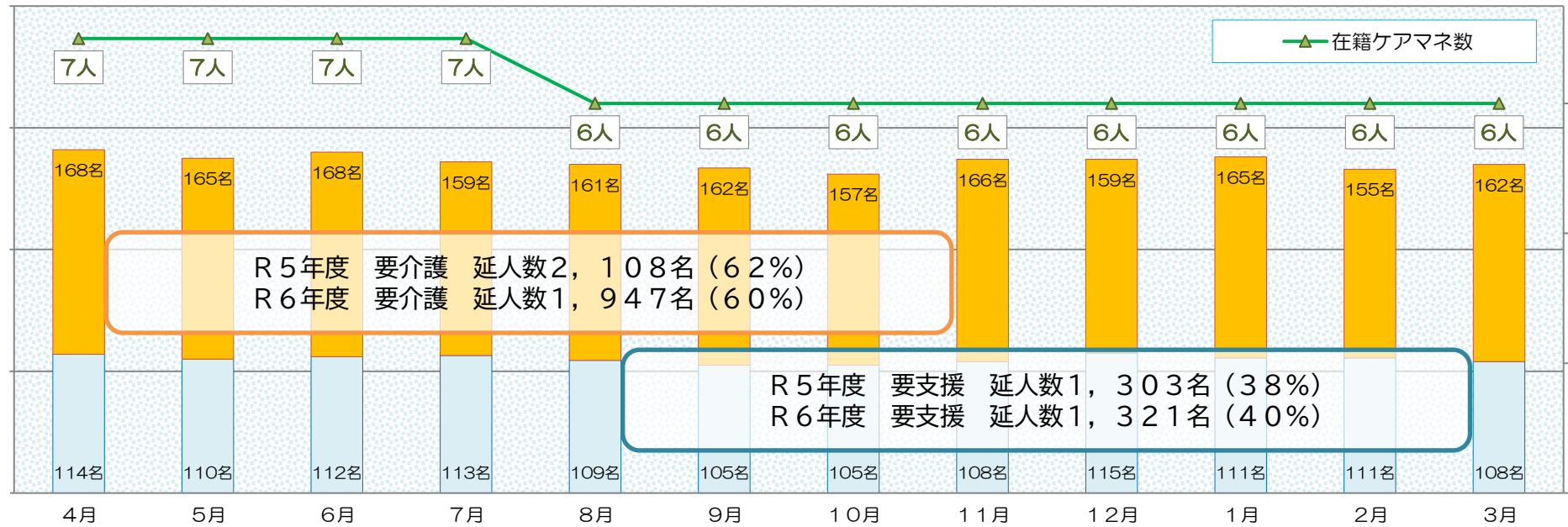


地域密着型介護老人福祉施設 さえずり 【通所介護・介護予防通所介護】 月別稼働率・月別延利用者数

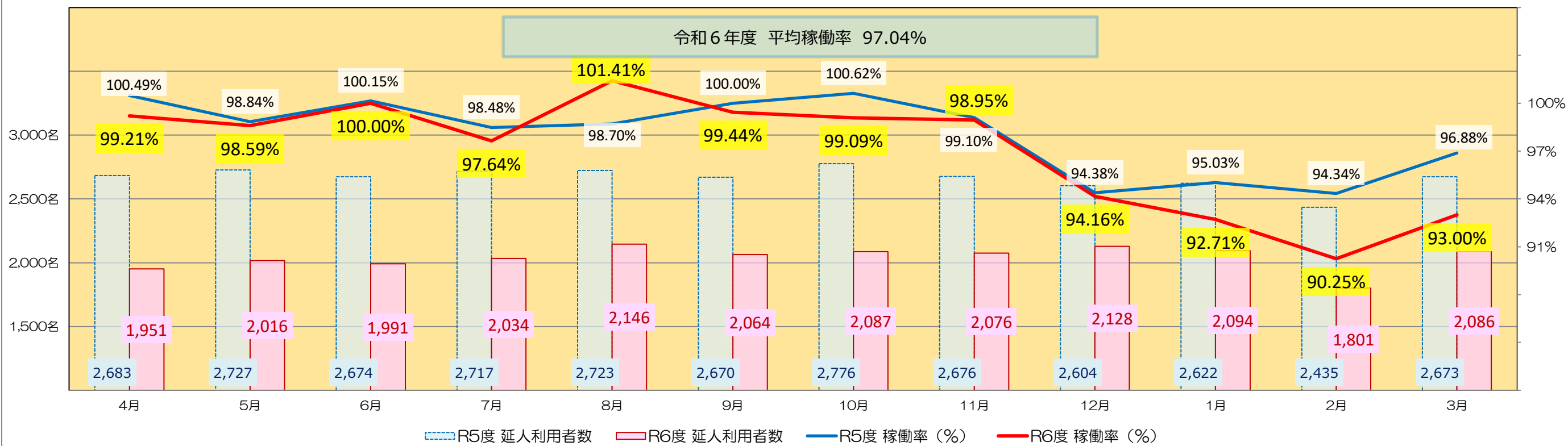


さえずり居宅支援事業所

算定利用者延数 および 在籍ケアマネ数 動向

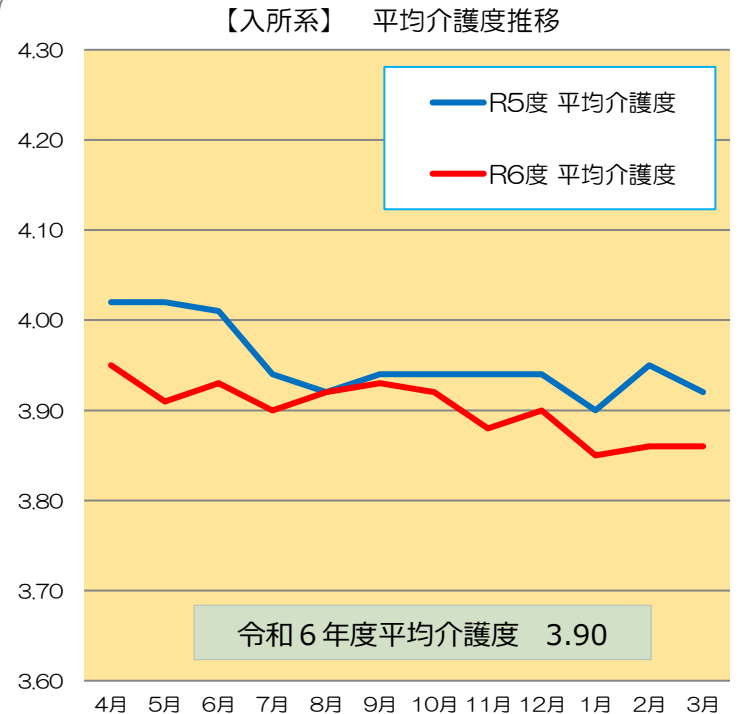
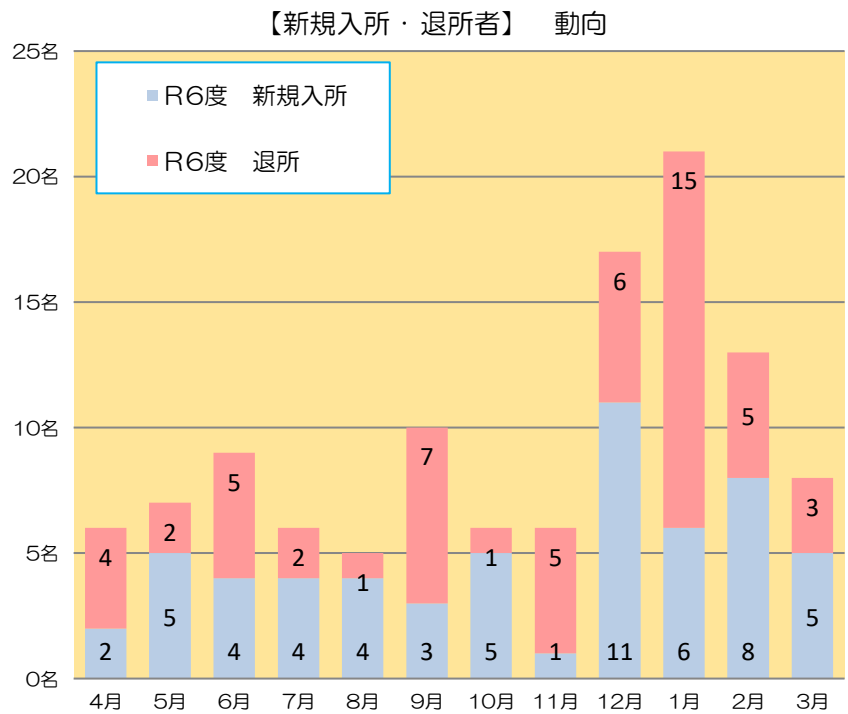
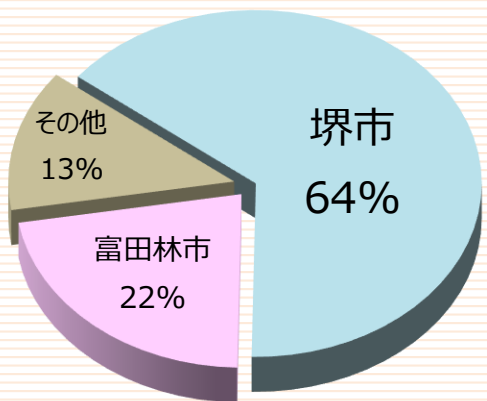
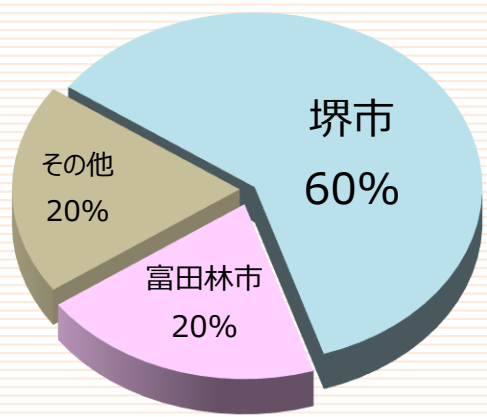


特別養護老人ホーム平尾荘 【入所・短期入所生活】 月別稼働率・月別延利用者数

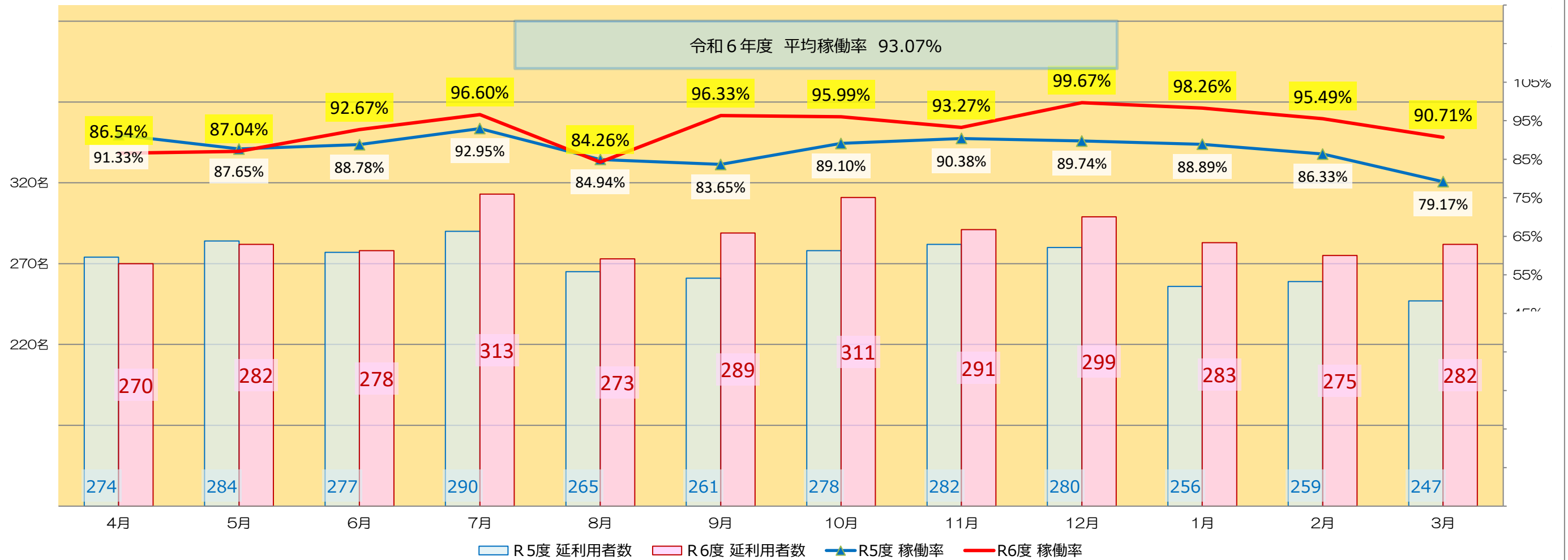


【入所】	R 5 年度	R 6 年度
年間新規入所者総数	45件	58件
年間退所者総数	50件	56件
年間平均稼働率（定員89名）	98.08%	97.04%

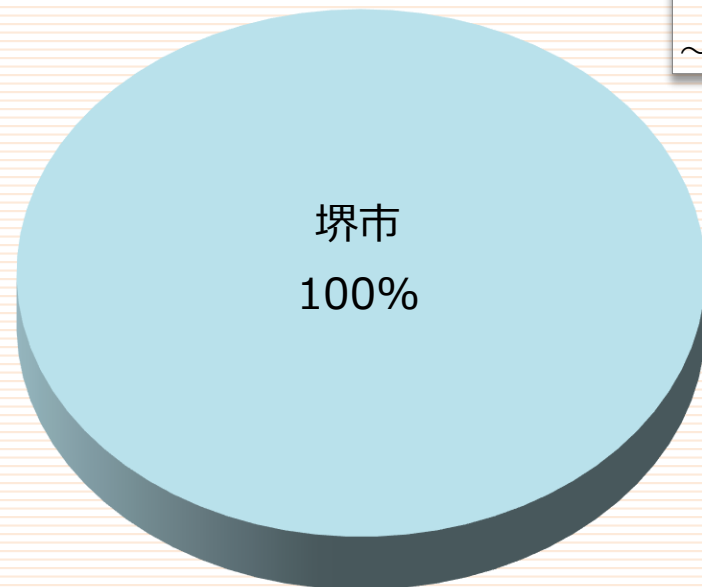
【短期入所】	R 5 年度	R 6 年度
年間利用延人数	6,533名	7,010名
月平均利用者数	544名	584名



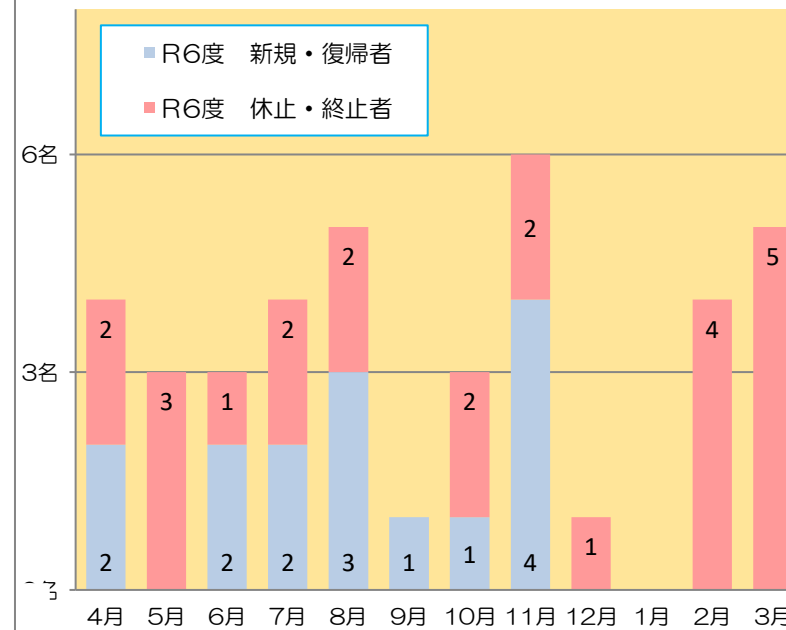
デイサービスセンター平尾荘 【認知症対応型通所介護】 月別稼働率 ・ 月別延利用数



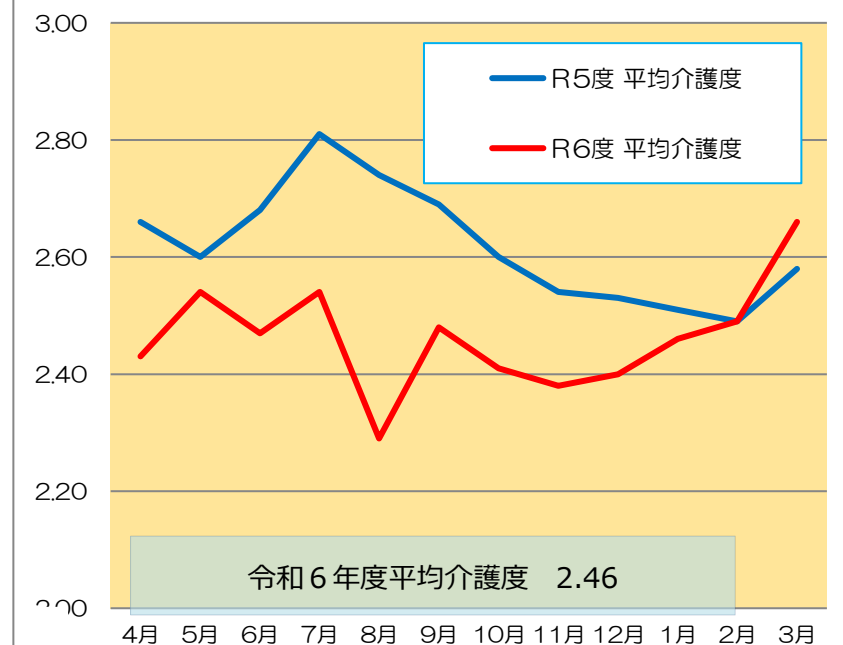
令和6年度
保険者実績
～通所介護～



【通所介護】
（【新規/復帰者・休止/終止者】 動向

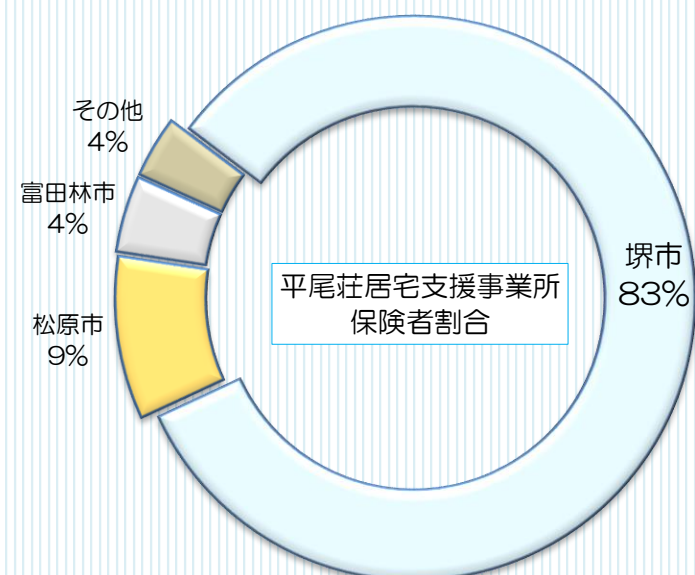
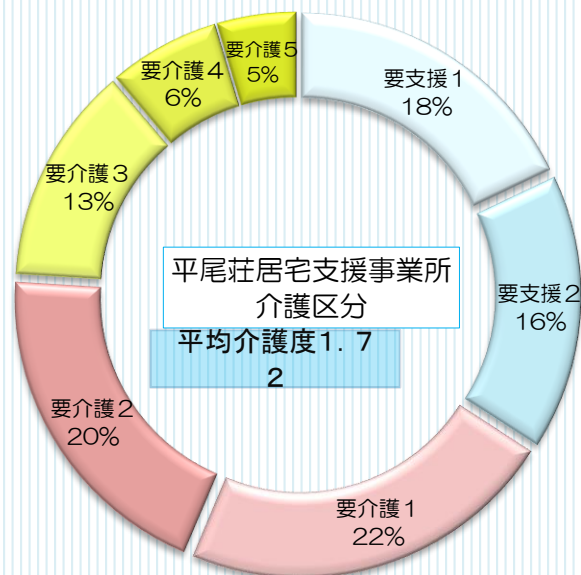
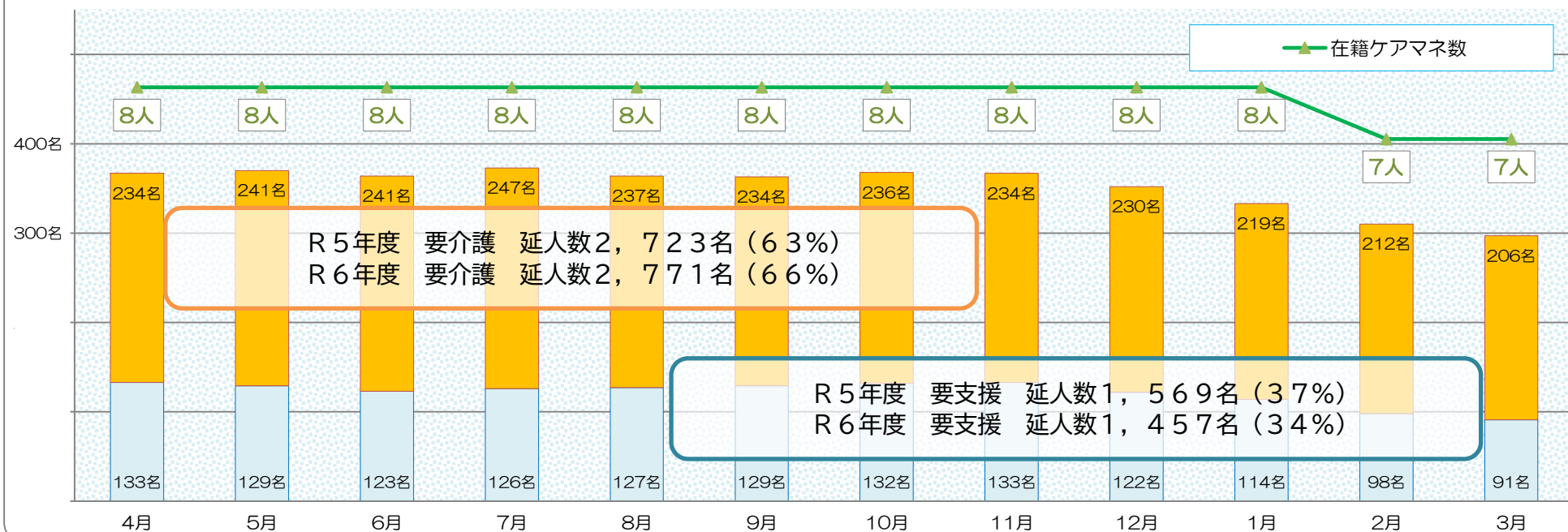


【通所介護】 平均介護度推移

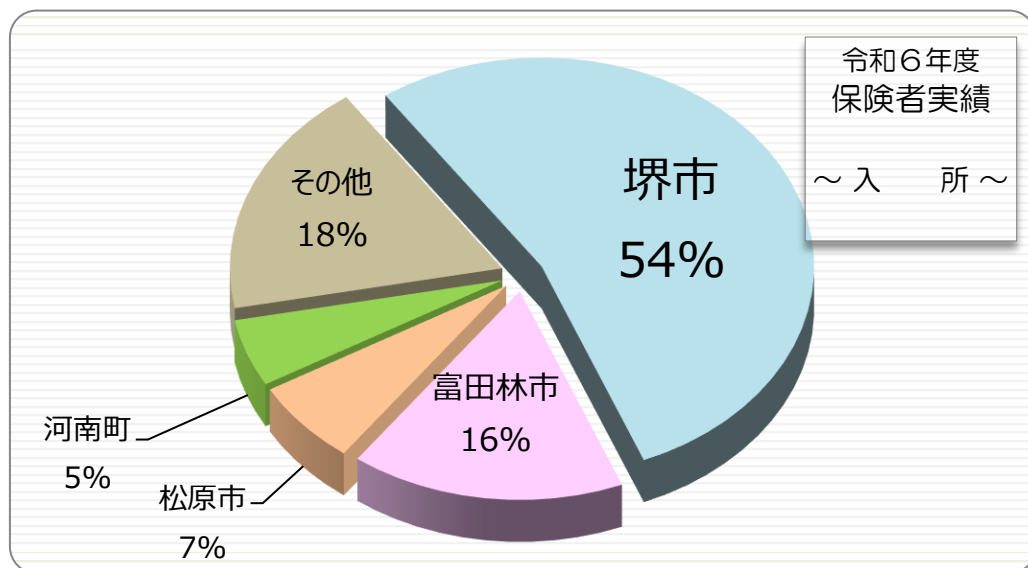
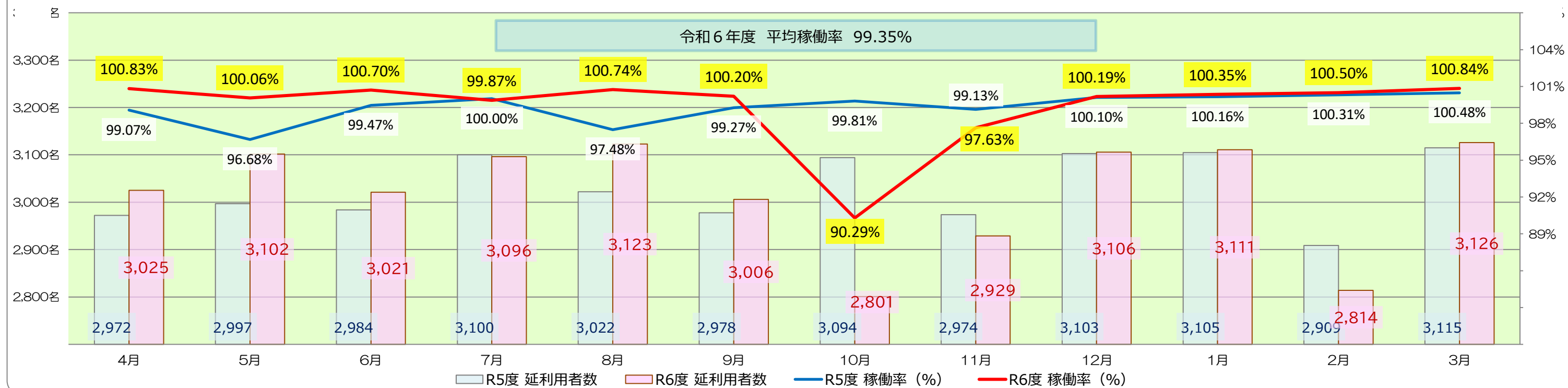


平尾荘居宅支援事業所

算定利用者延数 および 在籍ケアマネ数 動向

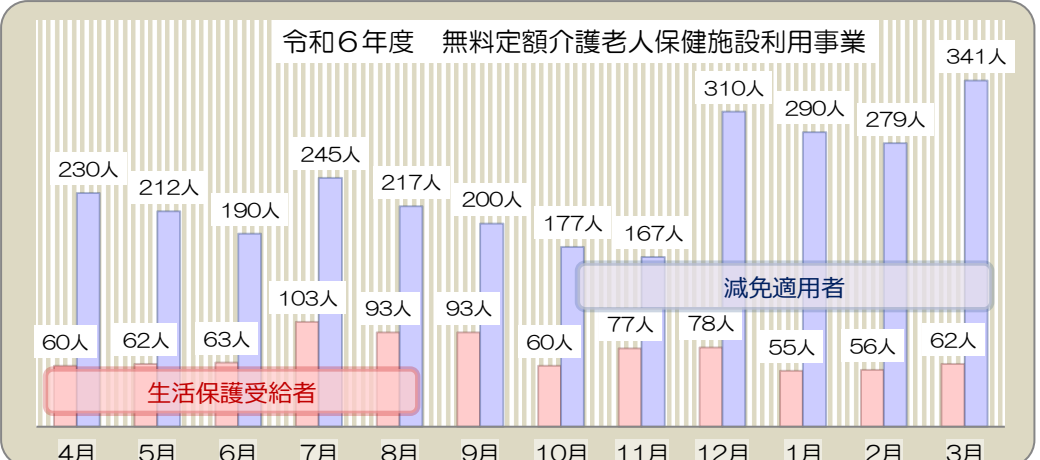
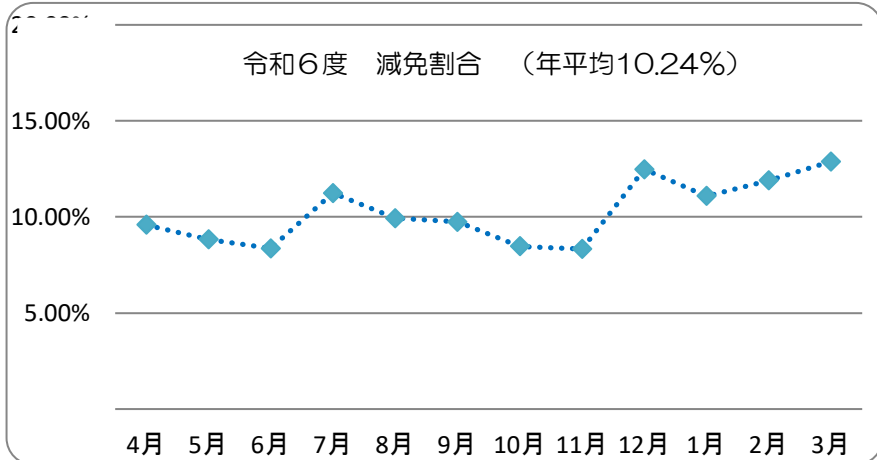
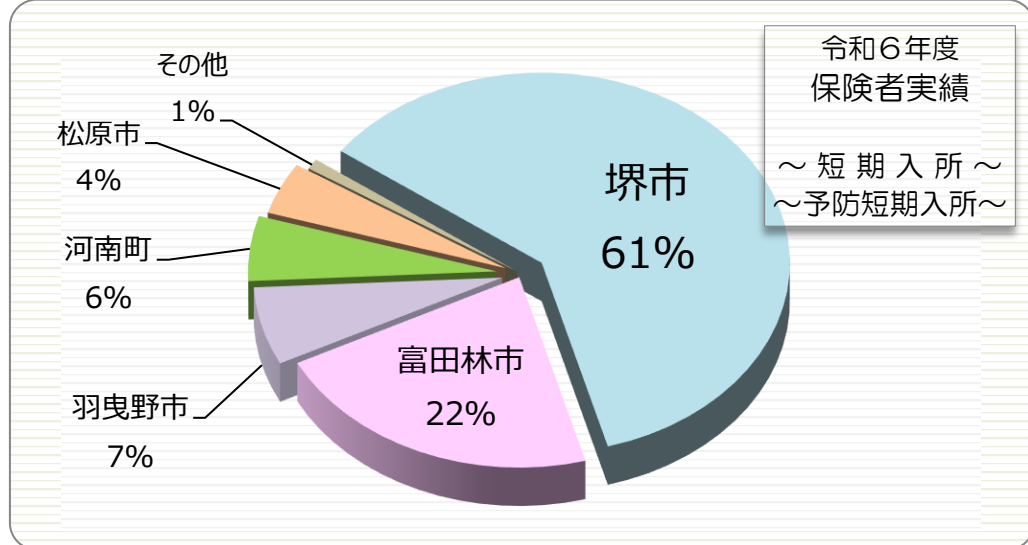
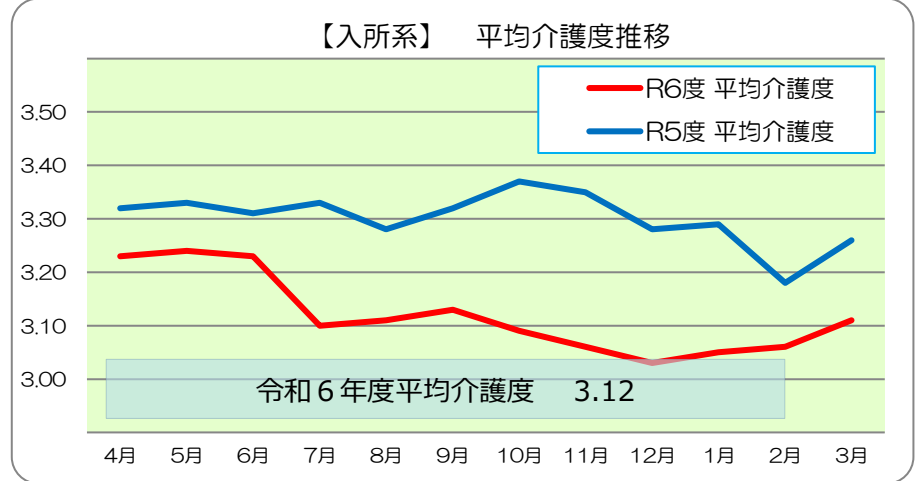
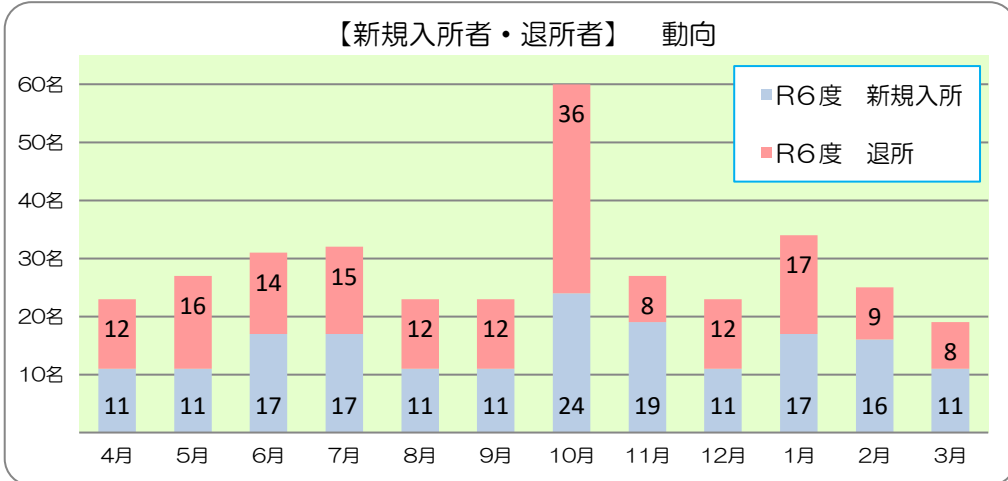


介護老人保健施設ホットスプリング美原 【入所・（介護予防）短期入所療養介護】 月別稼働率・月別延利用者数

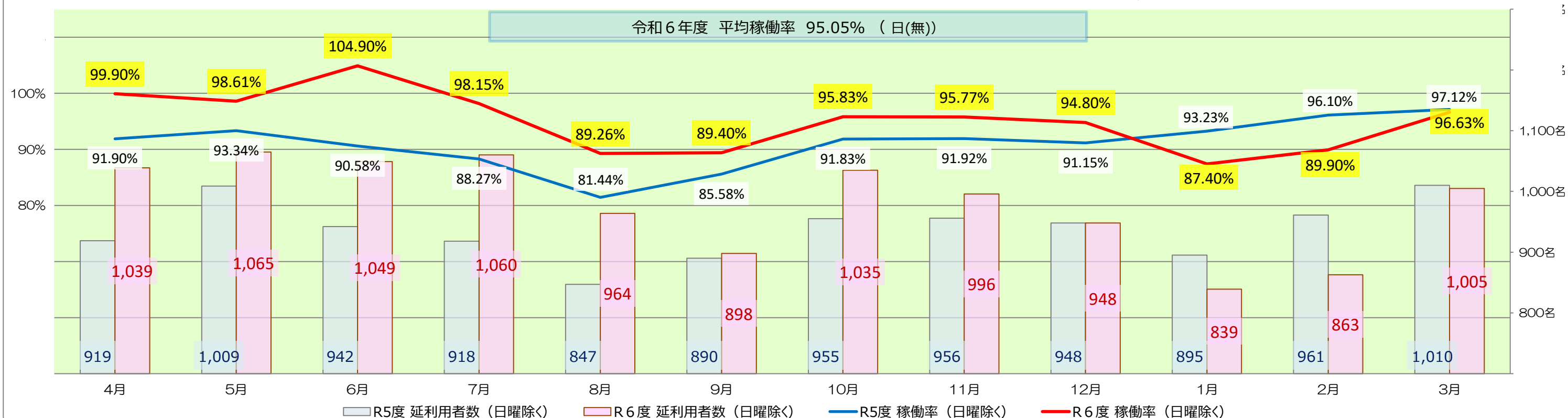


【入所】	R 5 年度	R 6 年度
年間新規入所者総数	147名	176名
年間退所者総数	150名	171名
年間平均稼働率（定員100名）	99.33%	99.35%

【短期入所】	R 5 年度	R 6 年度
年間利用延人数	3,525名	3,863名
月平均利用者数	294名	322名

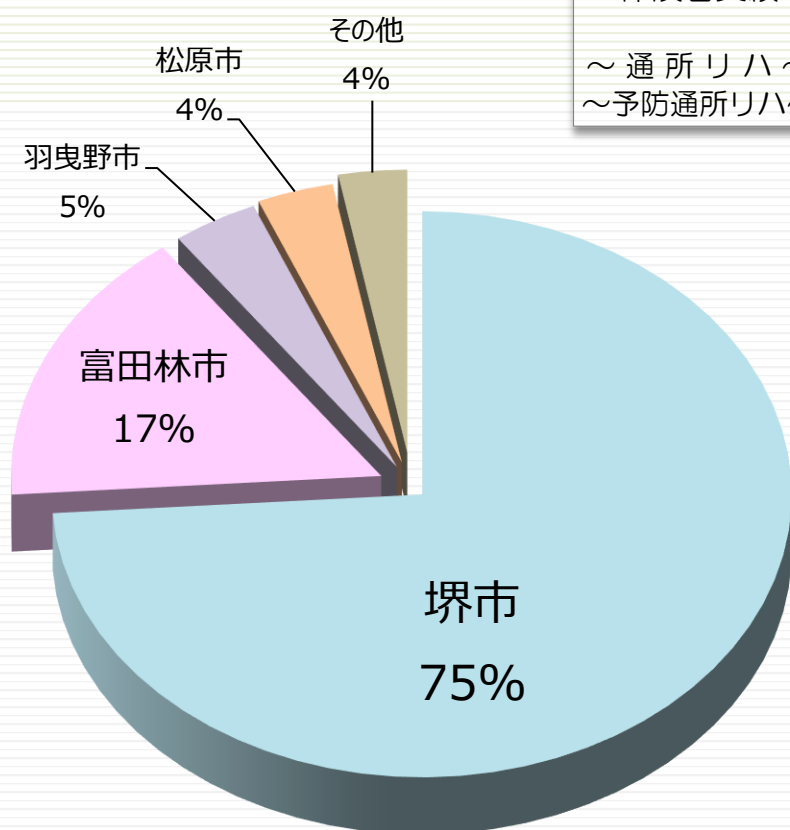


介護老人保健施設ホッツスプリング美原 【（介護予防）通所リハビリテーション】 月別稼働率・月別延利用者数

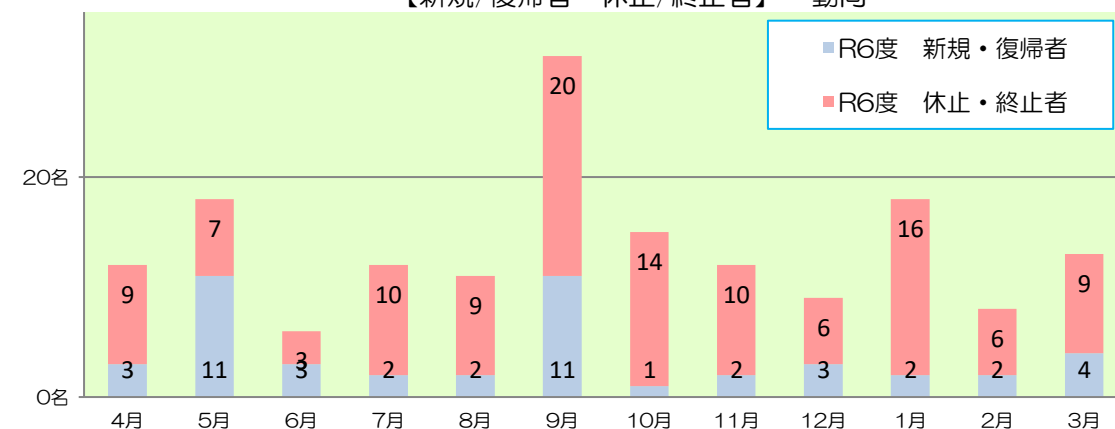


令和6年度
保険者実績

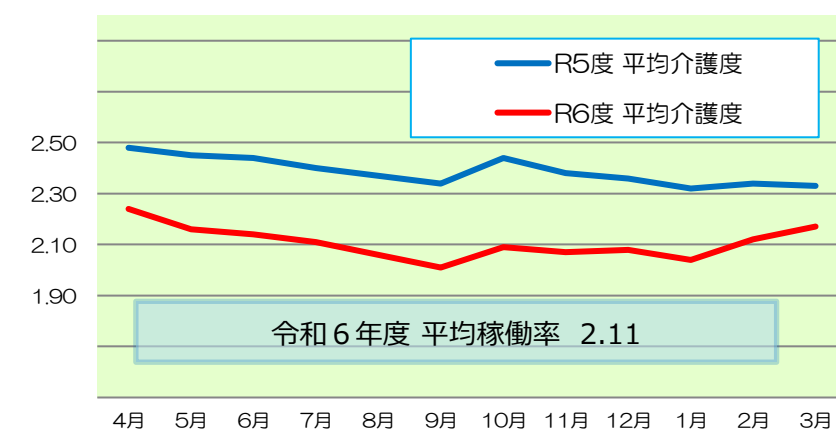
～通所リハ～
～予防通所リハ～



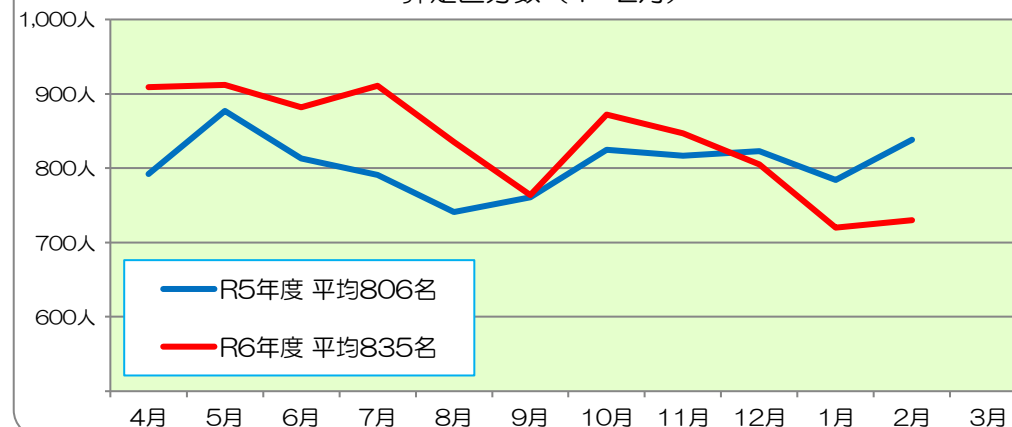
【通所リハ】
【新規/復帰者・休止/終止者】 動向



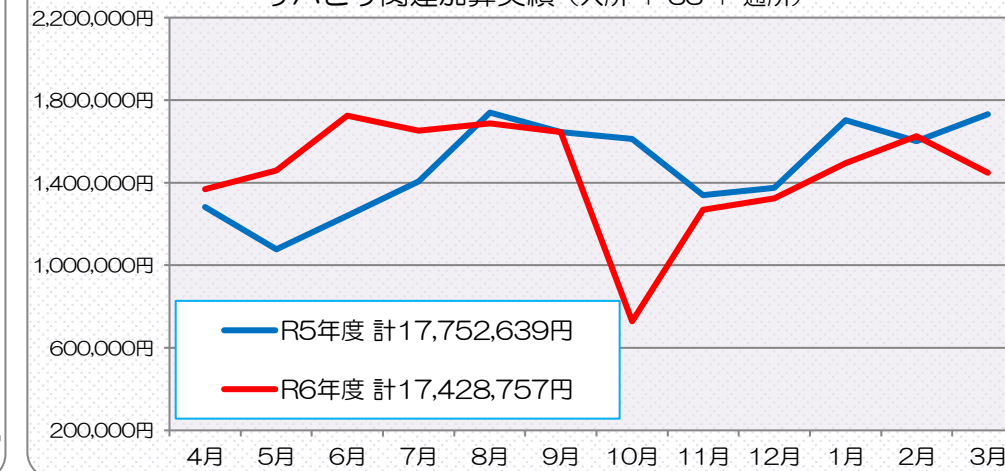
【通所リハ】
平均介護度推移



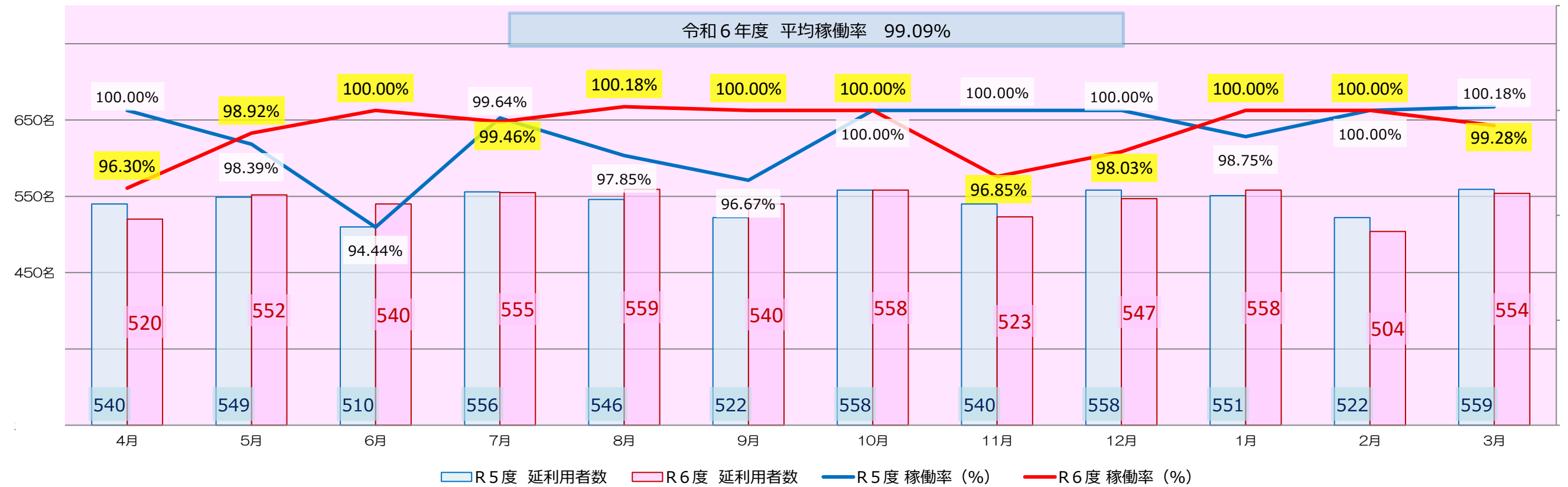
【通所リハ】
算定区分数（4～2月）



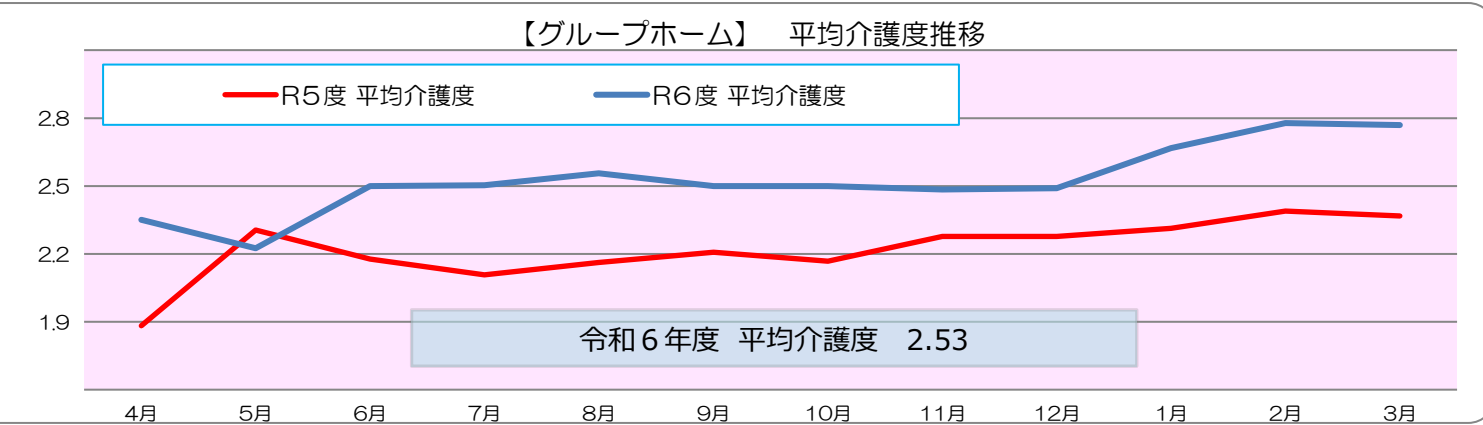
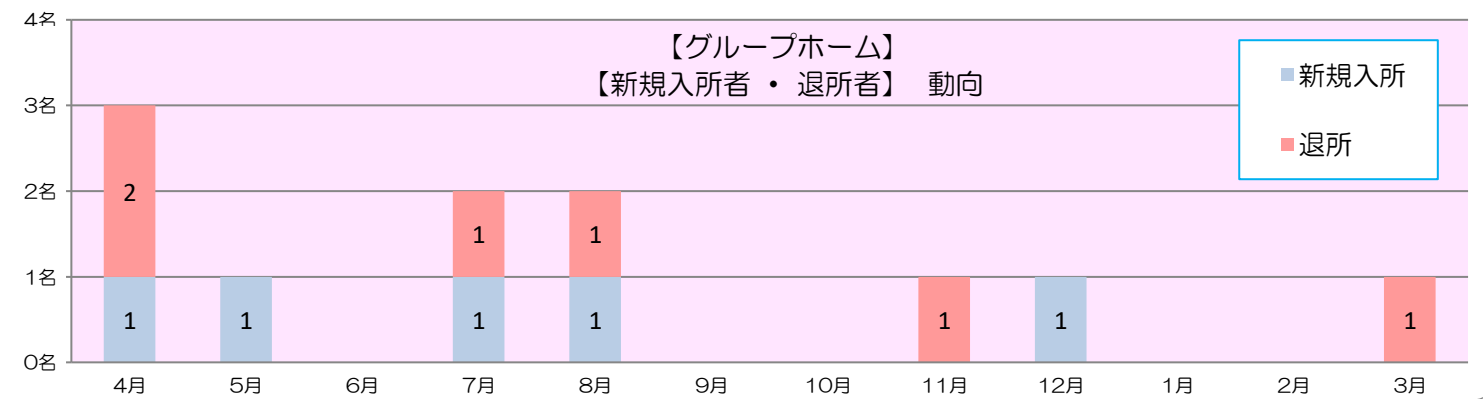
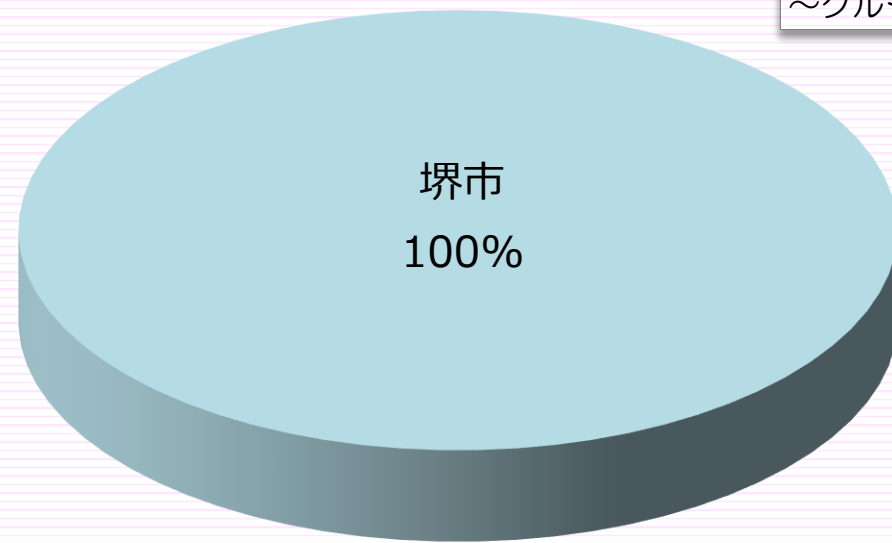
リハビリ関連加算実績（入所 + SS + 通所）



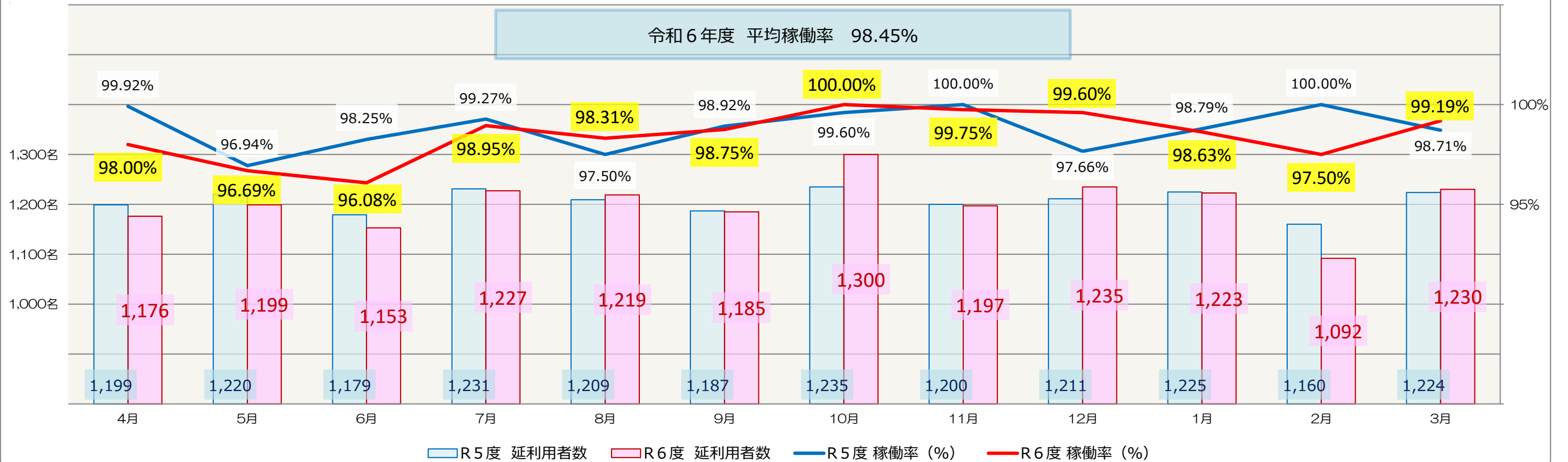
グループホーム ファミリーハウス美原 月別稼働率・月別延利用者数



令和6年度
保険者実績
～グループホーム～

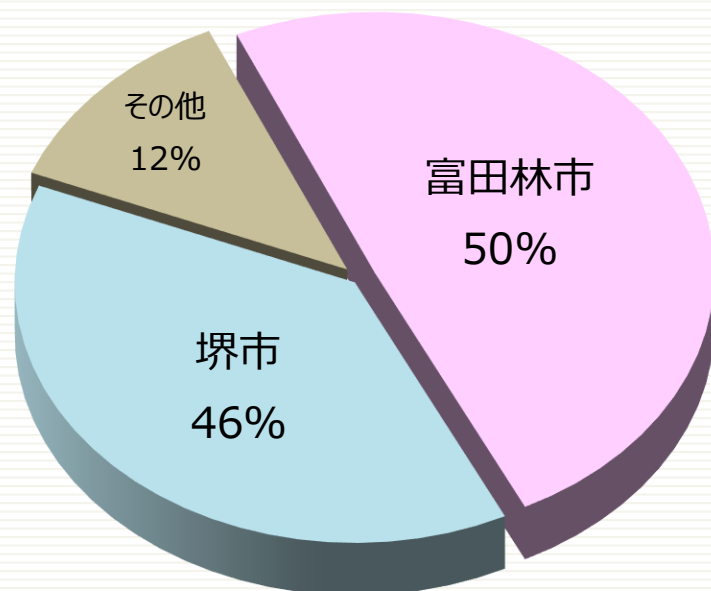


サービス付き高齢者向け住宅 さえずり 月別稼働率・月別延利用者数

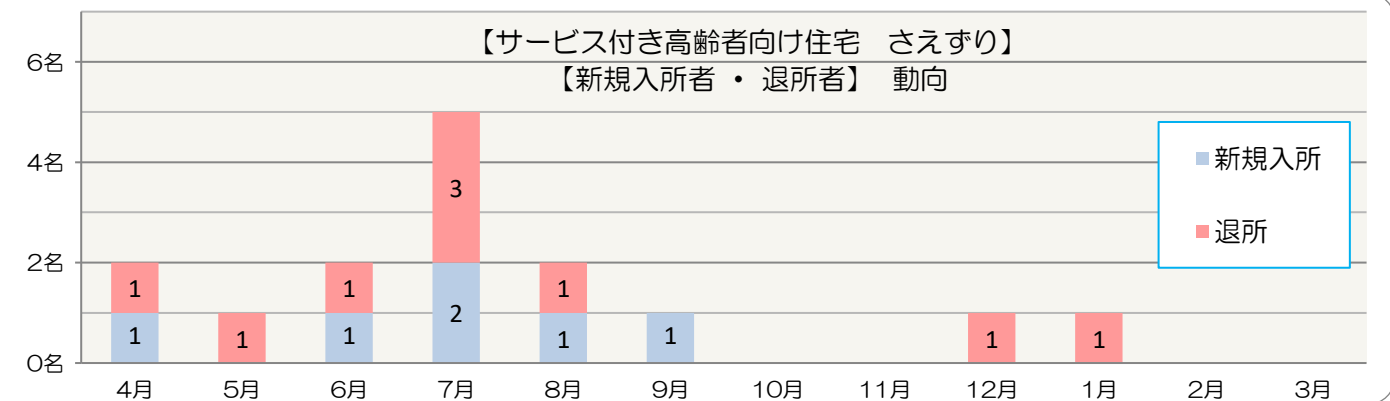


令和6年度
保険者実績

～サービス付き高齢者向け住宅 さえずり～



【サービス付き高齢者向け住宅 さえずり】
【新規入所者・退所者】 動向



【サービス付き高齢者向け住宅 さえずり】 月別平均介護度推移

